

取扱説明書

MD-A753BFF <VGB-935H>

8 6 0 9 1 1 8

13011

仕様

品名	ガスFF暖房機
型式名	MD-A753BFF
型式	VGB-935H
種類	強制対流式 密閉式(強制対流式)
燃焼方式	強制対流式
点火方式	連続放電点火
定格電圧・定格周波数	AC100V・50Hz/60Hz
消費電力	最大/98W 額定/90W
電源コードの長さ	2m
設置箇所	90mm
トップ	115~240mm
延長最大長さ	4m(3段、木枠へのドレン配り長2.5m以下)
安全装置	過熱防止装置 (過熱防止用温度センサー) (強制対流用温度センサー) 過熱防止用温度ヒューズ 立消安全装置 排気筒ほすれ検知装置
外形寸法	高さ630mm×幅900mm×奥行380mm(背付カバー:100mm含む) 4kg
質量(本体)	4kg
暖房のめやす(13A)	木造住宅 2階まで コンクリート住宅 3階まで 80℃以下
暖房能力(13A)	8.90kW(7.950kcal/h)
ガス消費量	13A 10.7kW(8.200kcal/h)
	12A 10.0kW(6.800kcal/h)
ガス接続	R1/2(1/2)ネジ
ガス接続	1形13mm幅ネジ兼手付兼付ガスホース

保証書付

型式名: VGB-935H



お任せ専用

取扱説明書

TOKYO GAS
ガスFF暖房機

MD-A753BFF

ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。
本機は、燃焼ガスが室内に滞留しないよう、強制対流方式を採用しています。
燃焼ガスが室内に滞留しないよう、密閉式(強制対流式)を採用しています。
燃焼ガスが室内に滞留しないよう、密閉式(強制対流式)を採用しています。
燃焼ガスが室内に滞留しないよう、密閉式(強制対流式)を採用しています。

9306187/1-C3501

販売店名

製造者

三菱電機株式会社
 群馬製作所 F370-0492 群馬県田代町新田 電話02729-52-1111

TOKYO GAS

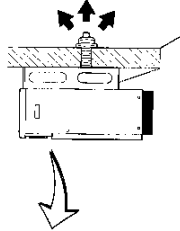
主な特長

人にやさしいFF(強制給排気)式

暖かくて、空気も汚さない

(FF：強制給排気式)

外の空気を使ってパワフル燃焼。
燃焼排ガスを外へ出すからお部屋の空気は汚れない。
換気のために窓を開けなくてもいい。

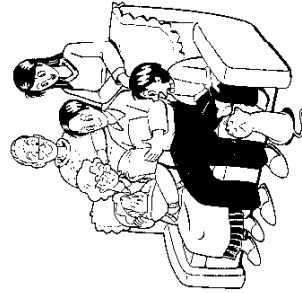


個別運転・集中管理システム運転兼用形

この製品は、運転切換スイッチを切替えることにより、個別運転と集中管理システムによる運転のどちらでもご利用いただけます。
(集中管理システムによる運転を行う場合は、別途に、集中管理システムをお求めいただくことが必要です)

もくじ

ご使用のまえに	ページ
安全のために必ずお守りください	4~8
安全のためのお願	9~10
各部のなまえとはたらき	11
据付けの確認	12~13



使いかた	ページ
使用前の準備	13
個別運転	
点火・消火	14
室温調節のしかた	15
集中管理システムによる運転	16
停電のとき	17
風向き調節のしかた	17

お手入れ	ページ
日常の点検・手入れ	18
シーズンはじめ	18
使用のために	18
1週間に1回程度	18
1か月に1回以上	18

こんなとき

故障・異常の見分けかたと処置方法	ページ
故障かな?と思ったら	19
故障かな? 次の症状は故障ではありません...	20
こんな症状のときは	20
部品交換のしかた	21
長期間使用しない場合	21
地震などの災害が発生したときの点検	21
据付工事後の確認と試運転	22~23
アフターサービス	24
保証書	25~26
仕様	27~28

次のようなマークで必要な情報を示しています。

【お願】 正しく使っていただくための情報です。

より便利にご使用いただくための情報です。



細部の機能説明です。



参照ページを示します。

安全のために必ずお守りください

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、つぎの表示で区分して説明しています。

<p>△危険 誤った取扱いをしたときに、死亡や失明・火傷の危険に結びつくもの</p>	<p>禁止</p> <p>指示に反しないで行う</p>
<p>△警告 誤った取扱いをしたときに、失明・火傷などに結びつく可能性のあるもの</p>	<p>危険禁止</p> <p>指示に反しないで行う</p>
<p>△注意 誤った取扱いをしたときに、損害または怪我などに結びつくもの</p>	<p>危険禁止</p> <p>指示に反しないで行う</p>

※記号の意味は、次のとおりになっています。

<p>禁止</p> <p>指示に反しないで行う</p>	<p>指示に反しないで行う</p>
<p>危険禁止</p> <p>指示に反しないで行う</p>	<p>指示に反しないで行う</p>
<p>危険禁止</p> <p>指示に反しないで行う</p>	<p>指示に反しないで行う</p>

△危険

ガス漏れ時使用厳禁

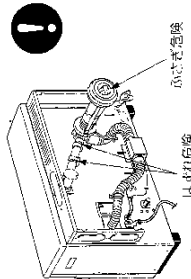
ガス漏れに気が付いたときはガス事業者(供給業者)の処置が終わるまでの間絶対に火をつけたり、電気器具(換気扇その他)のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差し及び周辺の電話を使用しない

【炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります】

- ① すぐく使用をやめ、ガス栓 ② 窓や戸を開けガスを外へ出す
- ③ 販売店またはお近くの「東京ガス」に連絡する



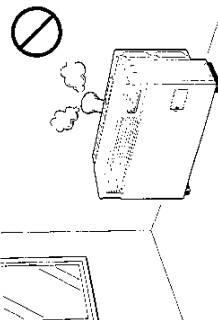
給排気筒のはずれやふさがれていないか確認



(はずれていたり、ふさがれていると燃焼排ガスが室内に漏れ、一酸化炭素中毒の原因となります)

室内排気厳禁

(給排気工事をしないで使用厳禁)



(異常燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になります)

△警告

使用ガス・電源について確認

製品右側面に貼り付けてある銘板を確認する

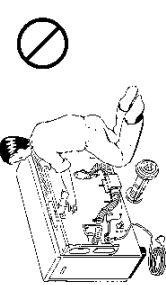


<p>都市ガス (12A, 13A) VGB-935H 12A TO 13A 1200kcal/h 1300kcal/h 1200kcal/h</p>	<p>外燃用 三重遮熱構造会社 AC100V 定格消費電力 800W/900W 定格電圧 100V/100V 消費電流 8.0A/9.0A この製品の に適用してあります</p>
---	---

(ガス律や電源が間違っていると不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因になります。燃焼が止まる場合があります。特に取組の際には必ずご確認ください)

お客さま自身で据付工事をしない

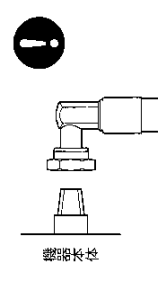
移動時を含め、必ずお買上げの販売店に依頼し、安全が位置に正しく据付けてもらおう



(不備があると、燃焼排ガス漏れ、感電、火災の原因になります)

ガス事故防止

強ヒガスホースで接続する



機器本体

<p>禁止</p> <p>指示に反しないで行う</p>	<p>指示に反しないで行う</p>
<p>危険禁止</p> <p>指示に反しないで行う</p>	<p>指示に反しないで行う</p>
<p>危険禁止</p> <p>指示に反しないで行う</p>	<p>指示に反しないで行う</p>

ご利用の環境は、次のとおりになっています。

※記号の意味は、次のとおりになっています。

安全のために必ずお守りください

⊘	禁止	⊘	指示に強い音で行う
⊘	分解禁止	⊘	電源プラグを抜く
⊘	加熱禁止	⊘	汚染を避ける
⊘	滅火禁止	⊘	火災対策

⚠ 警告

火災予防

燃えやすいものの近接禁止

(火災の原因になります)

引火のおそれがあるもの使用禁止

製品や給排気筒トップの周囲にはガソリン・シンナー・スプレーなど引火しやすいものを近づけない

(引火して火災のおそれがあります)

スプレー缶放置厳禁

(熱でスプレー缶内の圧力が上がり爆発するおそれがあります)

⚠ 注意

低温やけどに注意

温風が直接あたる場所で就寝しない

次のような方が使用する場合は周囲の人が注意してください

- * 乳幼児・お年寄り・病人など
- * 自分の意志で体を動かかせない方
- * 疲労の激しい時・深酒した時
- * 皮膚の弱い人など

(低温やけど・脱水症状の原因になります)

⚠ 警告

分解・改造禁止

修理技術者以外の人は分解・修理を行わないでください

(感電事故の原因になります)

⚠ 警告

異常時の処置

使用中に異常な燃焼、臭気、音、温度を感じた場合
使用中で消火する場合

運転を停止し、ガス栓を閉じて電源プラグを抜く

故障異常の身分け方と処置方法(20~22ページ)に従い処置をする
上記の処置をしても直らない場合はお買上げの販売店に連絡する

地震・火災など緊急の場合

すぐに運転を停止し、ガス栓を閉じて電源プラグを抜く

⚠ 注意

やけどに注意

高温部にさわらない
温風出口や給排気筒トップは使用中や使用直後は高温になっています
(やけどをします)

触れるおそれのある場合は別売品の防護ネット、クリルガードをご使用ください

燃焼排ガスに注意

愛かん動物や植木などに燃焼排ガスをあてない

(動物が死んだり、植木が枯れる原因になります)

に使用のあまじ

製機はとれはをたてはつては

7

II - 4

6

安全のためのお願い

●	説明に記述あり
●	電源プラグを抜く
●	注意を要する
●	×の禁止

腰をかけた後、物をのせたり、強いシヨックをあてない

(變形・故障や部品がはずれの原因になります)

燃焼中は電源プラグを抜いたり、元電源(ブレーカー)を切らない

(余熱により故障の原因になります)

雷時の注意

(變形・故障や部品がはずれの原因になります)

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを抜く

雷による一時的な高電流で電子部品を損傷することがあります

標高2000m以上の高地では使用しない

(不完全燃焼の原因になります)

製品を水洗いしない

また、濡れた手で操作しない

(感電の原因になります)

動物植物に直接風をあてない

(悪影響を及ぼす原因になります)

安全のために必ずお守りください

⚠️ 注意

電気事故防止

ぬれた手でプラグの抜き差しをしな

(感電のおそれがあります)

コードの束ね、延長、物乗せ禁止

(火災や感電の原因になります)

プラグの抜き差しによる運転・停止をしない

(製品の過熱のもとになります)

たこ足配線禁止

(差し込みかゆるいと感電や火災の原因になります)

プラグのほこりは拭きとる

(長期放置すると、ほこりなどによりプラグ発火の原因になります)

交流100Vで使用

(断線して発熱や発火の原因になります)

禁止	禁止	禁止	禁止
燃焼禁止	燃焼禁止	燃焼禁止	燃焼禁止
燃焼禁止	燃焼禁止	燃焼禁止	燃焼禁止
燃焼禁止	燃焼禁止	燃焼禁止	燃焼禁止

注意

燃焼排ガスがよどむ場所には据付けられない
 (燃焼排ガスを再度吸引し込んで不完全燃焼を起したり、運転停止したりすることがあります)
 (室内空気が汚染されます)

製品と周囲との離隔距離
 製造を断行する場合は、火災予防のため「ガス機器の設置基準及び実務指針」に定められた寸法および、据付工事、給排水回りの配線、アフターサービスを行うために必要な下記の設置寸法を必ずとってください。
 ●ガス栓の開閉、電源プラグの抜き差しが容易にできるようにしてください。
 ●電源コードが排気筒に接触しないよう十分離してください。
 [詳しくは設置工事専門明書をご覧ください]

理由	理由
上部	上部
左側	左側
右側	右側
前方	前方

据付けの確認

警告

給排気筒トップが積雪や屋根から落ちた雪でふさがらないようにする
 严寒地域では給排気筒トップにつららがつかうことがありますが注意してください
 (ふさがると運転停止や燃焼点火することがあります)
 積雪時には給排気筒トップの点検と除雪を行ってください

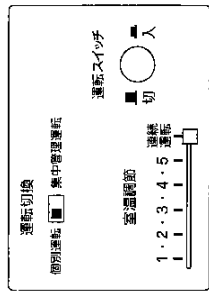
注意

毛足の長いじゅうたんの上に据付ける場合は、安定のよい敷き板などを敷いて水平にする
 (製品が不安定になることがあります)
 電気カーペット・温水マットの上には据付けられない
 (重みで電気カーペット・温水マットが破損することがあります)
 温風吹出口前方にギヤラリー(格子)を取付けられない
 (温風調節が正しく行われず、高温となり火災の原因となります)
 温水・動植物の飼育室など、特殊な場所には据付けられない
 (植物が枯れたり、動物が死にることがあります)
 水のかかる場所には据付けられない
 製品の上に花びんや金魚鉢を置かない
 (製品内側に漏水するおそれがあり、絶縁劣化による感電の原因となります)
 温風吹出口前方にギヤラリー(格子)を取付けられない
 (温風調節が正しく行われず、高温となり火災の原因となります)

使用前の準備

運転を開始する前の準備
 1 電源プラグをコンセントに差し込む
 2 部屋のガス栓を全開にする
 3 操作ドアの鍵を開けます
 (操作ドア)

この製品は個別運転と集中管理システムによる運転ができます
個別運転(点火・消火)



1 点火のしかた

個別運転

運転切換スイッチを「個別運転」にします

- T%ランプは「個別運転」にヤットされます。



2 運転スイッチを押して「入」にします

- 確認ランプが点灯します。
- 点火したことを確認します。(燃費確認で確認します)
- 室温がゆるやかに上昇し、徐々に暖かくなります。



消火のしかた

個別運転

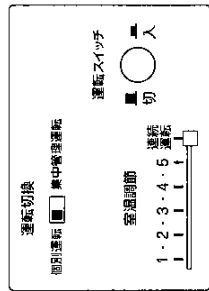
運転スイッチを押して「切」にします

- 点断ランプが消灯し、燃焼を停止します。
- しばらくして室温が自動的に止まります。

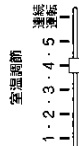


室温調節のしかた

ルームサーモが室温を検知し、燃焼率の制御(燃燃燃・弱燃燃)・消火の船合わせにより、室温を自動的に設定温度に保ちます。



1 室温調節つまみをお好みの位置にセットします



- 1から5の範囲で、どの位置にも無段階にセットできます。(1は燃費率は低減を行います)

室温調節つまみの目盛りと設定温度の対応

目盛り	設定温度の目安
1	8℃以下
3	20℃以下
5	30℃以下
追加運転	40℃以下での追加運転

3 個別運転

- 室温調節つまみを燃焼制御にしても室温が40℃以下になります。運転を停止します。
- 室温調節つまみでセットした温度より室温のほうが高い場合は運転はしません。

●室内温度は、部屋の構造、設置位置、外気温などによって必ずしも上表の設定温度の目安とは一致しません。あくまでも目安とさせていただきます。

- 燃費の節減のために燃費物が増えます。室温がすぐにもどる、室温調節がむんぽんに作動して暖かくなり、室温が下がりますので、燃費物を取り戻してください。

停電のとき／風向き調節のしかた

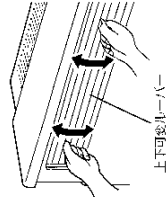
停電のとき

個別運転中に停電があったときは、運転スイッチを一旦「切」にし、再度「入」にしてください。…… [19]
集中管理システムによる運転のときは、新機で操作を行ってください。

風向き調節のしかた

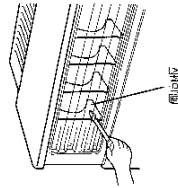
風向きは上下可変ルーバーで上・下に、風向板で左・右に調節することができます。

風向きを上下に変える場合



風向きを上・下に変えるには、上下可変ルーバーを上・下に動かします。

風向きを左右に変える場合



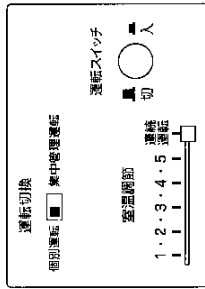
風向きを左・右に変えるには、温風出口の裏の風向板を棒状のもの（ドライバーなど）で動かします。

使いかた

風向き調節のしかた
集中管理システムによる運転時

集中管理システムによる運転

集中管理システムによる運転を行う場合は、下記の設定を行ったうえで運転を行います。



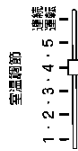
1 運転切換スイッチを「集中管理運転」にします



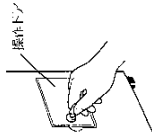
2 運転スイッチを押して「入」にします



3 室温調節をします …… [19]



4 操作ドアの鍵を開めます



△注意 使用中や使用直後は高温になっていますので、絶対に風向きの調節はしないでください。

【お願い】 ●左右の扉前は3～6回が限度です。それ以上動かすと折れることがあります。

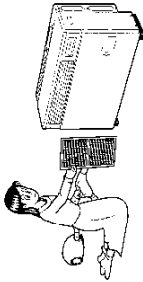
日常の点検・手入れ

点検・手入れのとき

- 必ず運転スイッチを「切」にして運転を停止し、ガス検を閉じて製品が冷えた状態で行ってください。
- お手入れの難易度が防止のために手袋の着用をおすすめします。

■シーズンはじめ

- 給気ホース・排気口の接続箇所がはずれていないか確認します。
- 給排気筒トップ
屋外の給排気筒トップ先端がくもの葉やビニール袋などでふさがれていないか点検します。



■1週間に1回程度

- エアフィルターを、図のように取り出し、掃除機などでほこりを取り除きます。通風取出口から風が出ていないのを確認してから行ってください。送風中に行うと本体内部にほこりが入ることがあります。

■使用のたびに

- 燃料排ガス
燃焼排ガスのにおいや、目がチカチカしないか点検します。燃焼排ガスが室内に漏れていると一酸化炭素中毒の恐れがあります。
- ガス漏れ
製品周辺がガス臭くないか点検します。
- 周囲の可燃物・引火物
製品の上や周囲・給排気筒トップの周辺に可燃物、引火物が落ちていないか点検します。

■1か月に1回以上

- 外観の清掃
製品が熱い・温風出口などの汚れは乾いたやわらかい布などできれいに拭きとります。シンナー・アルコール・ベンジンなどは使用しないでください。(塗料やプラスチックをいためません)



日頃のお手入れはもうそろそろですが、定期的な保守点

- メンテナンス期間、快調にお使いいたたくためには、保守が必要ですが、定期的な保守点検をおすすめします。
- 保守点検の費用はお客さまのご負担になります。

故障・異常の見分けかたと処置方法

■故障かな?と思ったら

故障かな?と思ってもよく調べてみるとうまくいっている場合もあります。修理に出す前、もう一度次の点をお調べください。

確認ランプが点灯しない	電源プラグがコンセントから抜けている 個別運転：個別運転スイッチが「集中管理運転」になっている 集約運転：運転スイッチが「切」になっている 集約運転：個別運転スイッチが「個別運転」になっている	電源プラグをコンセントに確実に差し込み 「個別運転」に切り換える 運転スイッチを「入」にする 「集中管理運転」に切り換える
点火しない	ガス栓が空開になっていない 給排気筒トップの給気口、排気口がふさがれている 運転スイッチが入りそのまま電源プラグをコンセントに差し込んだ 排気筒、給気ホースの長さが長すぎる 排気筒上面径34mmの細いパイプが使用している 排気口の接続部分がずれている	全期にする 取り除く 運転スイッチを押しなおす 点検して修理を依頼する
燃焼が途中で止まる	停電があった 給排気筒トップの先端部(屋外)が障害物や積雪による阻害状態になっている エアフィルターにほこりがつまっている 排気筒の途中にへこみ部がある	運転スイッチを押しなおす 集中管理システム運転中は親機で運転操作を行う 取り除く 点検して修理を依頼する

上記の処置をしてもなおらない場合は、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いて、ガス栓を閉じてください。その後お買い上げの販売店か、お近くの「東京ガス」にご相談ください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

■故障かな？ 次の症状は故障ではありません。

シーズン始め、または長時間運転しなかつたとき、なかなか点火しない	ガス配管の中に空気が入っていることがあるので3〜4回点火操作を繰り返して点火すれば正常です
初めて運転したとき、またはシーズン始めに煙やにおいがする	内部の熱交換器などに付着した油やほこりが焼けるためです。しばらく換気しながらご使用ください
ピッピッと言がする ゴソソソというよう音がする	燃焼器の熱伸縮音があることがありますが異常ではありません
運転スイッチ「入」でなかなか点火しない	室内温度が設定温度より高いと点火しません
暖まらぬ	製品の前方に障害物などがあると、温風がすぐにもどり、室温計がひんぱんに作動して暖まらぬ場合があります
給排気筒「トップ」から温風が出る	燃焼排ガスは水蒸気を多く含んでいます。水蒸気が冷たい列気になると白く見えるためです
ピッピッと言がする ゴソソソというよう音がする	燃焼器の熱伸縮音があることがありますが異常ではありません
運転スイッチを「切」にしてもすぐに温風が止まらぬ	数分間製品内部を冷やしてから自動的に止まります
部屋が乾燥する	部屋の湿度が上がると加湿器が下がります。加湿器の使用してください

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いて、ガスを閉じてください。その後お買上げの販売店か、お近くの「東京ガス」にご相談ください。

こんな症状のときは

使用を中止しお買上げの販売店か、お近くの「東京ガス」に修理依頼してください。

燃焼確認音が「ず」で耳で音が聞こえない	不完全燃焼としている
使用中に「ホーン」という大きな音がする	● 部品が故障している ● 給排気に支障がある
燃焼排ガスのにおいがしたり、目がチカチカする	燃焼排ガスが室内に漏れている

部品交換のしかた

長期間のご使用で、消耗、劣化しやすい部品があります。お買上げの販売店か、お近くの「東京ガス」にお問い合わせください。専門技術者が修理いたします。不完全な修理は危険です。

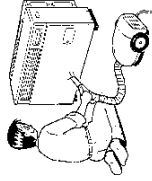
■消耗、劣化しやすい部品

- 各種パッキン、排気筒接続用Oリング ● 点火電極、炎検知器(フレイムロッド)など
- 給排気部品 ● 燃焼室部品 ● 電気接点部品

長期間使用しない場合

■長期間使用しないとき(シーズン終了時)は、次の要領でお手入れしてください。
製品は据付けたままにしてください。

- 1 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 2 ガス栓を閉じてください。
- 3 製品外観、エアフィルター、温風出口の掃除をしてください。



【お願い】 やむを得ず取り扱って傷等するときは温風やほこりの少ないところに保管してください。再び据付けるときは必ずお買上げの販売店か、お近くの「東京ガス」に依頼してください。

地震などの災害が発生したときの点検

- ☆地震などにより製品に振動、衝撃が加わったときは、運転をする前に必ず次の点検を実施してください。
- 点検内容
 - 給排気回りのはずれ、漏れの確認 ● ガス配管からの漏れの確認
 - ☆点検で異常が見つかったときや、点検したのを使用しているときに燃焼排ガスのにおいがしたり、目がチカチカするときは、使用を中止してお買上げの販売店か、お近くの「東京ガス」へ修理依頼してください。

燃焼室の清掃方法
燃焼室の清掃方法
燃焼室の清掃方法

こんなとき

21

保証書

型 式 名	VGB-935H
品 名	MD-A753BFF ガスF暖房機

保証書

上記機器をお買い上げいただいた日より、この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用として、ご使用になる場合、本保証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

① 保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から起算とし機器本体を対象とします。

② 万一故障の場合はお買い上げの日、もしくはお買い上げの「東京ガス」へお申し出ください。

③ サービス員が参上した時に本保証書をお示しください。

④ 保証期間中であり、また修理が必要と認められた場合は、必ず修理費用を事前に申し渡すこととなります。

⑤ 取壊し・設置工事による場合、お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷

⑥ 水災、天災、地震等による故障、その他不可避事由による故障

⑦ お買い上げの際は、あるいは東京ガスに、ご連絡をしいた改修された場合の故障

⑧ 機器に参上してある以外のガスでご利用のため改修された場合

ただし、当該箇所の場合はお断りいたします。

⑨ 本保証書を紛失された場合

⑩ 無料修理などアフターサービス等については、ご不明の場合はお買い上げの店または最寄りの東京ガス支店にお問い合せください。

東京ガス株式会社 東京都港区海岸1丁目5番6号
電話 03-6331-2111



アフターサービス

サービスを依頼されるときは

① サービスを依頼される前に19-20ページの「故障・異常のし分けけたご処置方法」の項を必ずもう一度ご確認ください。それでもなおお困りの場合は、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないでお買上げの販売店か、お近くの「東京ガス」にご連絡ください。

② アフターサービスを申し付けるときは、次のことをお知らせください。

1. お名前、住所、電話番号、通順(付近の日印等)
2. 品名……例 MD-A753BFF(機器コード 860 9118)
3. 現象(できるだけ詳しく)
4. 訪問ご希望日

転居される場合

ガスの特約および標準料金表が異なる地域へ転居される場合は、転居の交換や調整が必要となります。転居先のガス種および標準料金を確認の上、お近くの「東京ガス」または、転居先のガス会社に相談し、必ず調整したうえでご利用ください。この場合、費用は、保証期間内でも有料となります。また、転居先で居付工事をされる場合は、必ず専門の工事店に依頼してください。

保証について

- ① 取扱説明書のP.25～26が保証書になっています。
- ② 必ず「販売店名・購入日」の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの上、大切に保存してください。
- ③ 無料修理期間経過後の故障修理については、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

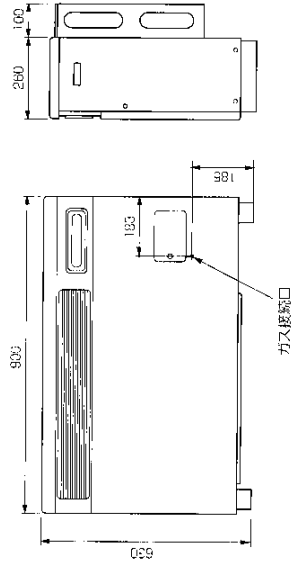
補修用性能部品の最低保有期間は、製造日より1年です。この期間は、通産省の指導によるものです。性能部品の補修用性能部品の性能を維持するために必要と認められます。

アフターサービス等についてわからない場合

販売店か、お近くの「東京ガス」(向隣の1号表で参照ください)にお問い合わせください。

仕様

寸法図



単位(mm)

仕様書

13141用

27

修理記録

この機器の修理記録は、機器本体の裏面カバーの裏に記録します。

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成	年	月	日
販売店名				
住所				
電話番号				
取扱				
秘				
印				

お客様へ

1. この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、取扱印が記入してあることを確認してください。
2. 本保証は再発行いたしませんので紛失されたら、よう大切に保管してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理につきましては取扱説明書をご覧ください。
4. この保証書によって、お客様の私的上の権利を制限するものではありません。